

VR Angle Shift

他人事で見ていたことも

“一人称”で体験するとちがって見えるはず

～ キャンサーVR ～



自分とは異なる立場にいる人の状況をVRで一人称体験することにより、「もし、自分がその立場だったら、一体何を感じ、どのように思うのか」と考えられる想像力を養い、日々の対話のすれちがいに気づき、本質的な問題に目をむけるためのコンテンツシリーズです。



-認知症
認知症の症状の一人称
体験



-発達障害
聴覚過敏の当事者に聞
こえる環境音を再現



-ロービジョン（弱視）
「見えない」ことの多
様性を体験



-がん
告知される本人
の視点



-ワーキングマザー
フルタイムで働きながら
子育てをする女性の日



-LGBT
レズビアン視点で違う
タイプの職場環境を体験



-異文化コミュニケーション
異文化間のすれ違いを体験



-ハラスメント
ハラスメントを体感し
ハラスメントが生まれ
る本質に迫る

キャンサーVR

がんを取り巻く社会課題を本人視点で考えることを目的としたプログラムです。



『告知』：ある患者の視点で医師から告知を受ける体験。医師の視線や口調などコミュニケーションの取り方が患者に与える影響を体験。
川崎市立井田病院 腫瘍内科・緩和ケア医師
西智弘先生監修



『やさしい虐待』：がんと診断を受けた患者が、悪気なく周りから受ける「虐待」を体験。
写真家で2017年に多発性骨髄腫と診断を受けた幡野
広志さん原案。

「キャンサーVR体験」プログラム構成

キャンサーVRの体験会は、参加人数分のVR機材と講師を派遣して実施する約90分～120分のプログラムです。2つのコンテンツを体験し、体験ごとに参加者同士で「本人の視点に立ったときに何を感じ何を思ったか」を話し合い、どの様に周りが配慮することができれば状況改善につながるのか意見を出し合い、さらに制作協力いただいている当事者インタビューを聞きながら、がんを取り巻く社会課題に対する理解につなげる内容です。



グループディスカッション



当事者インタビュー

体験会の開催方法

LGBT×VRの体験会は、オンラインでも開催できるようになりました。開催方法は「VR体験会」「ハイブリッド体験会」「オンライン体験会」の3パターンあります。
※ それぞれの詳細および開催費用については、次ページ以降をご参照ください。

会社名 : 株式会社シルバーウッド

代表取締役 : 下河原忠道

一般財団法人サービス付き高齢者向け住宅協会理事
高齢者住まい事業者団体連合会（高住連）幹事

沿革 : 2000年 株式会社「シルバーウッド」を設立
薄板軽量形鋼造「スチールパネル工法」を開発
特許取得（国土交通省大臣認定）
2005年 高齢者向け住宅・施設の企画開発を開始
2011年 直轄運営サ高住 銀木犀<鎌ヶ谷>を開設
2015年 「銀木犀」の取り組みが
アジア太平洋高齢者ケア・イノベーションアワードで最優秀賞受賞
2016年 現在、設計中を含め12棟の高齢者住宅「銀木犀」を運営
「VR認知症プロジェクト」開始
2017年 「VRでの認知症体験」がアジア太平洋高齢者ケア・イノベーションアワードで
「BEST SMART CARE TECHNOLOGY-SERVICE部門」最優秀賞受賞

お問い合わせ

株式会社シルバーウッド VR事業部 (<http://angleshift.jp>)
VR@silverwood.co.jp



体験会の開催方法

(a) VR体験会

- 参加人数分のVR機材とファシリテーターを派遣し、集合研修で開催します。



ファシリテーターを派遣



VR体験 (1人1台)



グループディスカッション

(b) VR + 講師オンラインのハイブリッド体験会

- Web会議システムを活用し、会場とファシリテーターをオンラインで繋ぎ、研修を開催します。
- 参加人数分のVR機材をあらかじめ会場にお送りし、主催者がオンラインで繋いだ講師の指示のもとVR機材の準備をします。



- ※ 複数の会場に分かれての開催もご相談可能です。
- ※ インターネット環境や会場の音響確認などのため、事前に接続確認をお願いしております。

(c) 完全オンライン体験会 (VRなし)

- Web会議システムを活用し、参加者とファシリテーターをオンラインで繋ぎ、研修を開催します。参加者は各自の拠点から参加可能です。

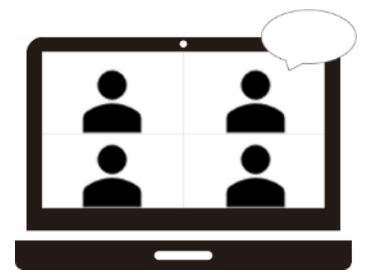
- ※ 体験は、パソコンなどのデバイスで一人称視点の動画を視聴します。



Web会議システムを活用



パソコンなどのデバイスで視聴



オンライン上でグループに分かれディスカッション

体験会の開催費用（120分の場合） ※詳細は御見積いたします

基本料金は以下の合計です。

- (a) VR体験会 ①～⑥
- (b) VR + 講師オンラインのハイブリッド体験会 . . . ①～④
- (c) 完全オンライン体験会（VRなし） ①'～②

① 【VR】プログラム使用料

	1回開催の場合		同日2回開催の場合		同日3回開催の場合	
	費用	(1人あたり)	費用	(1人あたり)	費用	(1人あたり)
30名プラン	374,000 (税別340,000)	12,467 (税別11,333)	691,240 (税別628,400)	11,521 (税別10,473)	956,560 (税別869,600)	10,628 (税別9,662)
40名プラン	429,000 (税別390,000)	10,725 (税別9,750)	762,520 (税別693,200)	9,532 (税別8,665)	1,017,280 (税別924,800)	8,477 (税別7,707)
50名プラン	484,000 (税別440,000)	9,680 (税別8,800)	816,200 (税別742,000)	8,162 (税別7,420)	1,038,400 (税別944,000)	6,923 (税別6,293)

①' 【完全オンライン】プログラム使用料

	1回開催あたり			1回開催あたり	
	費用	(1人あたり)		費用	(1人あたり)
30名プラン	374,000 (税別340,000)	12,467 (税別11,333)	60名プラン	526,240 (税別478,400)	8,771 (税別7,973)
40名プラン	429,000 (税別390,000)	10,725 (税別9,750)	70名プラン	564,080 (税別512,800)	8,058 (税別7,326)
50名プラン	484,000 (税別440,000)	9,680 (税別8,800)	80名プラン	597,520 (税別543,200)	7,469 (税別6,790)

※80名以上も対応可能です。詳しくはお問い合わせください。

② ファシリテーター費用

	1回開催の場合	同日2回開催の場合	同日3回開催の場合
費用	110,000 (税別100,000)	154,000 (税別140,000)	198,000 (税別180,000)

③ 機材輸送関連費（台数により変動）

④ VRマスク（38.5円（税別35円）×参加人数）

⑤ ファシリテーター交通費（新浦安駅からの往復実費 1名分）

⑥ 移動人件費（一律33,000円（税別33,000円）。東京／埼玉／千葉／神奈川は不要）

※ ファシリテーターの稼働開始時間が8:00より早い場合は早朝対応料金、稼働終了時間が18:00より遅い場合は夜間対応料金として各16,500円（税別15,000円）をいただきます。

※ 宿泊を伴う場合は宿泊拘束費（宿泊費込み）として55,000円（税別50,000円）をいただきます。

※ 土日祝日開催の場合は①①' ②⑥、早朝・夜間対応料金、宿泊拘束費が20%UP料金となります。